

# 福祉コース

募集人員  
20名

## 『人間の生活を支える』を学ぶ。

価値観の多様性に触れ、私たちの生きる社会について理解し、社会福祉学を基盤として、人間と社会のあらゆる問題に対する支援の在り方について学びます。

教育・福祉・医療・司法等のさまざまな領域での相談援助・対人援助を担う高度な知識・技術を持つ専門職の育成を目指します。

詳細はコチラ



### [ 4年間の学び ]

福祉コースでは、国家資格取得を目指す社会福祉士養成課程を基盤とし、併せてスクールソーシャルワーク教育課程の科目を開設しています。1年次には児童家庭福祉論や社会福祉原論など生活と福祉を理解する基礎を学びます。2年次では、障害者福祉論や保健医療論など生活の理解や制度の理解、実践に即した演習を通して福祉実践について学んでいきます。3年次からはソーシャルワーク各論やスクールソーシャルワーク論などの履修によって社会福祉実践理論を学びます。実習は2年次に60時間、3年次に180時間を行うことにより現場実践を通じた学びの深化を目指します。4年次には学びの集大成として卒業研究に取り組み、卒業論文をまとめます。

### 目指せる資格

- ◎社会福祉士（国家資格）
  - ①指定科目の履修
  - ②国家試験受験、資格取得
- ◎スクール(学校)ソーシャルワーク教育課程認定事業修了（一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟）
  - ①指定科目の履修
  - ②社会福祉士資格取得
  - ③日本ソーシャルワーク教育学校連盟に申請、修了証交付



「障害者福祉論」講義風景



ゼミのフィールド活動



グループでディスカッション

## 先輩 Voice

教育支援専門職養成課程 福祉コース4年  
愛知県立半田高等学校出身



現場で学ぶ、子ども支援の大切さ  
安心できる環境を共に築く  
ソーシャルワーカーを目指して

児童相談所や児童心理治療施設での実習を通じて、子どもが保護されて社会的養護へ措置されるまでの過程や、その後の生活の実際を学びました。措置されれば安心というわけではなく、規則正しい生活や人とのかかわり、安心できる環境を提供し、一つ一つ学び直す支援の重要性を強く感じました。将来は、子どもの力や可能性に着目し、子どもと足並みを揃えながら共に歩む支援を大切にしたいと考えています。子どもを支えるソーシャルワーカーとして、成長を見守る存在を目指します。

### ■ 私の時間割 (2年生前期)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時限	高齢者福祉論				
2時限	心理学概論			障害者福祉論	中国語Ⅱ
3時限		地域福祉論	この時間を使って「学校体験活動」の事前指導やガイダンスを行うことがあります。	ソーシャルワーク演習Ⅱ	
4時限	英語コミュニケーションⅡ	ソーシャルワーク総論Ⅰ		社会調査論	
5時限					

\*上記時間割で示した授業科目以外に2年次前期の必須科目として遠隔方式(オンデマンド型)で実施される「発達障害のある児童生徒理解基礎」や「外国人児童生徒支援教育」があります。